

■ 経営類型－1 林業経営体：自己森林（スギ・ヒノキ）

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
自己森林 (自家労働主体型) (スギ・ヒノキ)	【自己森林】 (樹種別面積) ●スギ人工林 70 ha (地位) 中	(機械装備) 高性能林業機械システム  6.6 (m <sup>3</sup> /人日) (伐期等) ・伐期 50年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ中径材 (径級20～28cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 735 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 18 ha	複式簿記の記帳 青色申告の実施	販売活動の強化  技術の改良・開発  作業効率の向上  労働災害防止や安全衛生施設の導入等  森林施業技術や経営方法に関する研修受講
	【自己森林】 ●スギ人工林 25 ha (地位) 中	(機械装備) 高性能林業機械システム  6.6 (m <sup>3</sup> /人日) (伐期等) ・伐期 80年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ大径材 (径級30～38cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 165.9 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 4 ha		
	【自己森林】 ●ヒノキ人工林 25 ha (地位) 中	(機械装備) 高性能林業機械システム  6.6 (m <sup>3</sup> /人日) (伐期等) ・伐期 55年で保続的な収穫を目指す。 ・ヒノキ中径材 (径級20～28cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 181.8 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 6 ha		

■ 経営類型－2 林業経営体：自己森林（スギ・ヒノキ）

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
自己森林 (自家労働主体型) (スギ・ヒノキ)	<p>【自己森林】 (樹種別面積) ●スギ人工林 85 ha (地位) 中</p>	<p>(機械装備) 高性能林業機械システム 6.6 (m<sup>3</sup>/人日)</p> <p>(伐期等) ・伐期 50年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ中径材 (径級20～28cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 892.5 m<sup>3</sup> ・年間保育作業量 22 ha</p>	複式簿記の記帳 青色申告の実施	販売活動の強化 技術の改良・開発 作業効率の向上 労働災害防止や安全衛生施設の導入等 森林施業技術や経営方法に関する研修受講
	<p>【自己森林】 ●ヒノキ人工林 35 ha (地位) 中</p>	<p>(機械装備) 高性能林業機械システム 6.6 (m<sup>3</sup>/人日)</p> <p>(伐期等) ・伐期 55年で保続的な収穫を目指す。 ・ヒノキ中径材 (径級20～28cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 254.5 m<sup>3</sup> ・年間保育作業量 8 ha</p>		

■ 経営類型－3 林業経営体：自己森林（スギ）

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
自己森林 （自家労働主体型） （スギ）	【自己森林】 （樹種別面積） ●スギ人工林  120 ha  （地位）中	（機械装備） 高性能林業機械システム  6.6（m <sup>3</sup> /人日）  （伐期等） ・伐期 50年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ中径材（径級20～28cm）  （作業道等） ・林内路網密度 50 m/ha （生産量等） ・年間伐採量 1260.0 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 31 ha	複式簿記の記帳 青色申告の実施	販売活動の強化  技術の改良・開発  作業効率の向上  労働災害防止や安全衛生施設の導入等  森林施業技術や経営方法に関する研修受講

■ 経営類型－4 林業経営体：自己森林（スギ）＋特用林産（菌床シイタケ）

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
自己森林 （自家労働主体型） （スギ）＋特用林産 （菌床シイタケ）	<b>【自己森林】</b> （樹種別面積） ●スギ人工林 55 ha （地位）中	（機械装備） 高性能林業機械システム 6.6 (m <sup>3</sup> /人日) （伐期等） ・伐期 50年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ中径材（径級20～28cm） （作業道等） ・林内路網密度 50 m/ha （生産量等） ・年間伐採量 584.1 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 14 ha	複式簿記の記帳 青色申告の実施	販売活動の強化 技術の改良・開発 作業効率の向上 労働災害防止や安全衛生施設の導入等 森林施業技術や経営方法に関する研修受講
	<b>【自己森林】</b> ●ヒノキ人工林 10 ha （地位）中	（機械装備） 高性能林業機械システム 6.6 (m <sup>3</sup> /人日) （伐期等） ・伐期 55年で保続的な収穫を目指す。 ・ヒノキ中径材（径級20～28cm） （作業道等） ・林内路網密度 50 m/ha （生産量等） ・年間伐採量 72.7 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 2 ha		
	<b>【生シイタケ生産】</b> 〈生産規模〉 年間菌床袋数 10,000 袋	・シイタケ菌床栽培 ・菌床製造 〈機械・施設装備〉 発生ハウス 2 棟 暖房機 1 台 包装機 1 台 出荷作業場 1 棟 保冷库 1 基 軽トラック 1 台 〈生産量〉 生シイタケ 7000 kg		

■ 経営類型－5 林業経営体：自己森林（スギ・ヒノキ）＋施業受託

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
自己森林 (自家労働主体型) (スギ・ヒノキ)＋ 施業受託	<b>【自己森林】</b> (樹種別面積) ●スギ人工林 30 ha (地位) 中	(機械装備) 高性能林業機械システム 6.6 (m <sup>3</sup> /人日) (伐期等) ・伐期 50年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ中径材(径級20～28cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 315.0 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 8 ha	複式簿記の記帳 青色申告の実施	販売活動の強化 技術の改良・開発 作業効率の向上 労働災害防止や安全衛生施設の導入等 森林施業技術や経営方法に関する研修受講
	<b>【自己森林】</b> ●スギ人工林 15 ha (地位) 中	(機械装備) 高性能林業機械システム 6.6 (m <sup>3</sup> /人日) (伐期等) ・伐期 80年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ中径材(径級30～38cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 70 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 2 ha		
	<b>【自己森林】</b> ●ヒノキ人工林 10 ha (地位) 中	(機械装備) 高性能林業機械システム 6.6 (m <sup>3</sup> /人日) (伐期等) ・伐期 55年で保続的な収穫を目指す。 ・ヒノキ中径材(径級20～28cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 72 m <sup>3</sup> ・年間保育作業量 3 ha		
	<b>【施業受託】</b> 作業面積 保育間伐 15 ha	〈受託作業量〉 ・保育受託 15 ha		

■ 経営類型－6 林業経営体：自己森林（スギ・ヒノキ）

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
自己森林 (請負労働主体型)	<p>【自己森林】 (樹種別面積) ●スギ人工林 250 ha (地位) 中</p>	<p>(機械装備) 高性能林業機械システム 6.6 (m<sup>3</sup>/人日)  (伐期等) ・伐期 50年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ中径材 (径級20～28cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 1890 m<sup>3</sup> ・年間保育作業量 47 ha</p>	複式簿記の記帳 青色申告の実施	販売活動の強化  技術の改良・開発  作業効率の向上  労働災害防止や安全衛生施設の導入等  森林施業技術や経営方法に関する研修受講
	<p>【自己森林】 ●スギ人工林 120 ha (地位) 中</p>	<p>(機械装備) 高性能林業機械システム 6.6 (m<sup>3</sup>/人日)  (伐期等) ・伐期 80年で保続的な収穫を目指す。 ・スギ中径材 (径級30～38cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 420 m<sup>3</sup> ・年間保育作業量 10 ha</p>		
	<p>【自己森林】 ●ヒノキ人工林 80 ha (地位) 中</p>	<p>(機械装備) 高性能林業機械システム 6.6 (m<sup>3</sup>/人日)  (伐期等) ・伐期 55年で保続的な収穫を目指す。 ・ヒノキ中径材 (径級20～28cm) (作業道等) ・林内路網密度 50 m/ha (生産量等) ・年間伐採量 440 m<sup>3</sup> ・年間保育作業量 15 ha</p>		

■ 経営類型－ 7 林業事業体：素材生産

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
素材生産	(年間素材生産量) 5,000 m <sup>3</sup>	(機械装備) 高性能林業機械システム ・プロセッサ ・フォワーダ (生産性) 6.6m <sup>3</sup> /人日	林業部門と他部門の会計処理の分離	林業に関する技術者又は技能者の配置 林業カレッジ等中核的林業技術者研修や高性能林業機械オペレーター養成研修への林業従事者の派遣 森林施行技術や販売方法等に関する研修の受講 高性能林業機械のリース事業の積極的活用 定期的な休日制の導入 月給制の導入 社会保険の加入促進 労働災害防止や安全衛生施設の導入等

■ 経営類型－ 8 林業事業体：素材生産＋造林保育事業

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
素材生産 ＋ 造林保育	(年間素材生産量) 2,000 m <sup>3</sup>  〈年間造林保育面積〉 100 ha	(機械装備) 高性能林業機械システム ・プロセッサ ・フォワーダ  (生産性) 6.6m <sup>3</sup> ／人日	林業部門と他部門の会計処理の 分離	林業に関する技術者又は技能者の配置  林業カレッジ等中核的林業技術者研修や高性能林業機械オペレーター養成研修への林  森林施行技術や販売方法等に関する研修の 受講  高性能林業機械のリース事業の積極的活用  定期的な休日制の導入  月給制の導入  社会保険の加入促進  労働災害防止や安全衛生施設の導入等



■ 経営類型－9 林業事業体：造林保育事業

経営類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
造林保育	(年間造林保育面積) 300 ha		林業部門と他部門の会計処理の 分離	林業に関する技術者又は技能者の配置  森林施行技術や販売方法等に関する研修の 受講  定期的な休日制の導入  月給制の導入  社会保険の加入促進  労働災害防止や安全衛生施設の導入等  緊急雇用対策への積極的対応

■ 経営類型－10 森林整備法人等

経営類型	生産方式	経営管理の方法	事業実行方式
森林整備法人等	<p>(経営面積の目標)</p> <p>第2次経営計画終了時 1,690ha</p> <p>〈樹種の割合〉</p> <p>現在：スギ 24 % ヒノキ 75 % アカマツ 1 % ↓</p> <p>平成18年度</p> <p>スギ 24 % ヒノキ 75 % アカマツ 1 %</p> <p>〈保育の基準〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1－7年生 下刈</li> <li>・12－13年生 除伐</li> <li>・17－20年生 保育間伐</li> </ul>	<p>施業の団地化</p> <p>契約期間の長期化</p> <p>財源の確保</p> <p>執行体制の強化</p>	<p>〈事業活動の改善〉</p> <p>適時・適切作業の確保</p> <p>〈路網の整備〉</p> <p>積極的な整備</p> <p>〈林業機械の活用〉</p> <p>高性能林業機械の活用、普及</p> <p>〈作業形態の合理化〉</p> <p>森林組合との施業委託契約、労務適正化</p> <p>〈販売活動の強化〉</p> <p>入札方式の改善、販売先地域の拡大</p> <p>〈福利厚生、労働安全衛生、労働力の確保〉</p> <p>各種保険への積極的加入を受託事業体に指導、夏期下刈り等臨時雇用確保の強化</p> <p>〈事業の推進〉</p> <p>分収造林、分収育林事業の推進</p>